



全国学力・学習状況調査の結果から

成果も課題も見られました!
Part 2

前号に引き続き、標記調査の結果についてお知らせします。今回は、学習状況調査の主な結果をお伝えします。

まず、成果として肯定的な回答（「当てはまる」「どちらかといえば、当てはまる」の合計）の比率が全国平均よりも高かったものです。 単位：%

質問事項	本校	全国
先生は、よいところを認める	95.0	86.6
いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思う	100.0	96.4
人の役に立つ人間になりたい	100.0	95.0
学校に行くのは楽しい	95.0	82.9
友だちと協力するのは楽しい	100.0	93.7
読書は好き	80.0	68.2
地域の行事に参加している	65.0	40.0
地域や社会をよくするために何をすべきか考える	55.0	40.7
学習の中でタブレットなどを使うのは役に立つと思う	100.0	92.6
学習内容で、分かった点や分からなかった点を見直し、次の学習につなげている	85.0	74.7

友だちや学級、先生方とはいい関係が築かれており、学校に対してもいい印象になっているようです。また、地域に対しても関心が高いことが分かります。学習においては、村で買っていただいているICT機器のありがたさも理解しており、復習に対して意識が高いことが分かりました。

次に、課題と思われるものを挙げます。

質問事項	本校	全国
情報端末の使い方、家の人との約束を守っている	66.6	72.5
自分にはよいところがあると思う	60.0	78.5
将来の夢や目標を持っている	55.0	67.3
失敗を恐れずに挑戦している	55.0	67.1
困っている人を進んで助けている	85.0	88.4
自分で計画を立てて勉強している	55.0	58.5

昨年度からの課題である、自己肯定感と学習計画が課題のままとして、残っている

ようです。「自分の良いところ」「夢や目標」「失敗を恐れない」「困っている人を助ける」などの項目を見ると、『自信のなさ』につながっているのではないかと考えます。子どもたちには、「いいと思うこと、正しいと思うことに対しては突き進んでほしい」と伝えたいです。そして、我々大人（職員、保護者、地域の皆様）は「いいことはいい」としっかりメッセージを届けなければいけないのではないのでしょうか。ご協力をよろしくお願いいたします。

この調査は4月実施で、3年生が対象でしたが、1、2年生も同じような傾向と捉え、学校全体の成果と課題と考えたいと思います。

いろいろなことがあっています! Part 1

9月から10月を“早送り”で紹介

落語について(職業講話第2弾)

かつらしんえもん

桂 伸衛門さんをお迎えして、落語の服装



や仕事のことなどを教えたいただきました。小唄や落語のお話もとても面白かったです。「好きなことをやっているから苦労は感じない。」というお言葉が印象深かったです。



ドローン教室(職業講話第3弾)



富士空撮サービスという会社（代表の本間さんと畑山さん）が、水上村のワーケーション事業を利用しておられ、村内の小中学校の空撮をサービス

でしていただけるというお話がありました。最初は、みんなで「水中魂」という文字を人文字で作る動画を撮っていただき、最後はドローンを使ったお仕事のお話をしていただきました。



10月は体験学習の月!

10月の4、5日の2日間で、2年生は農業林業体験、3年生は職場体験をしました。1年生は、20日に生善院、21日に白川阿蘇神社で訪問学習をしてきました。

百聞は一見に如かず 千聞は一体験に如かず！？

2年生 農業・林業体験学習



3年生 職場体験学習



1年生 訪問学習



生徒たちは、地域の皆様のご協力のおかげで、大変貴重な学びを得ることができました。この学びをまとめ、文化祭（11月13日）で、展示の発表をする予定です。ご協力いただきました皆様には、文化祭へご案内申し上げますので、お時間が許されるならばご来校願います。

ご協力誠にありがとうございました。